

海津市 公共交通基礎調査 実施計画

《調査の目的》

市が運行するコミュニティバスは、合併前に各町で運行されていた路線形態を引き継ぎ、若干の見直しを図りながら現在は8路線で運行していますが、利用者が少ない路線や便、バス停が存在しています。また、平成22年に実施した市民アンケート調査では、「公共交通の便利さ」について「不満」及び「どちらかといえば不満」と回答した市民が約6割となっています。

このような問題点を踏まえ、コミュニティバスを市民ニーズにあった路線・運行時間・運行方法等に見直しを行うことが必要となっています。

本調査は、このような背景を踏まえ、次年度に予定する「海津市公共交通計画」を策定する際の基礎的資料として、利用実態及び市民意向調査を行うものです。

1. 調査項目

- ・市内公共交通の現状把握
- ・問題意識の整理と実態調査等の企画
- ・路線バス、コミュニティバス利用実態調査（OD調査、アンケート）
- ・市民ニーズ調査（市民アンケート調査）
- ・利用特性、ニーズの整理
- ・地域別意見交換会
- ・課題の整理

2. 調査の方法

（1）市内公共交通の現状把握整理

- ◆公共交通利用の背景となる人口・施設配置・観光等の特性を整理します。
- ◆市内の養老鉄道、バス交通、その他の送迎交通のルート、サービス水準、利用状況、運営状況等について、経年変化を含めて現状を把握します。

（2）問題意識の整理と実態調査等の企画

- ◆問題意識と実態調査・ニーズ調査で把握する事項を整理します。

（3）路線バス、コミュニティバス利用実態調査（OD調査、アンケート）

- ◆停留所間OD、最終行先、利用者意向、満足度等について把握します。

対象者	路線バス及びコミュニティバス利用者全員
調査方法	平日、休日のそれぞれ1日間について、調査員が始発バスから最終バスまで乗車し、乗客に対してヒアリングを行う。（路線バスは市内区間のみ）
調査内容	属性、乗降バス停、利用目的、最終の行先、運行サービスの評価、要望等
分析	路線別、目的別に分析

(4) 市民ニーズ調査（市民アンケート調査）

◆地域別、年齢構成別、免許の非保有別等で市民ニーズを分析します

対象者	15歳以上の市民5,000人を無作為抽出 ・通勤、通学を考慮し15歳以上（高校生以上）の市民を対象。 ・配布数は、市内10地区ごとの集計で精度を確保するために設定（信頼度95%で、全市集計の場合は2%程度の誤差）。
調査方法	郵送配布・回収
調査内容	属性：住所、年齢、免許の保有状況等 日常的な交通行動：目的（通勤・通学、買物、通院、その他）ごとの行先、交通手段、頻度 潜在需要：公共交通の利用状況、利用するための条件、利用したい目的と行先 公共交通の維持：市の費用負担と維持の考え方 改善要望：自由記述
分析	10地域別、年代別、公共交通の利用の有無別、免許の保有別に分析

(5) 利用特性、ニーズの整理

現況調査、実態調査、ニーズ調査をもとに、主な利用者、必要なサービス水準、バスネットワークの形成に関する利用特性、ニーズの整理を行います。

(6) 地域別意見交換会

①取組み方針

- ◆住民ニーズを直接に把握するため、意見交換会の運営を支援します。
- ◆市民アンケート等による現状を説明するとともに、市民意向のヒアリング及び今後の検討方向について、参加者が自由に意見を言えるワークショップ方式で行います。

	内容
開催地域	○市内10地域別に1回ずつ開催 ○コミュニティバスを利用して集合できるように考慮
参加者	○地域の自治会・PTA・高齢者団体、民生委員等 ○一般住民 【1地区20人程度を想定】
方法	○ワークショップ形式での討議
テーマ	○現状及びアンケート結果等の報告 ○具体的なニーズ把握 ○地域でできることについての意見交換

(7) 課題の整理

上記の調査結果の分析、先に設定した問題意識に対する分析等をもとに、課題を明らかにします。

課題は、①公共交通ネットワーク全体からみた課題、②路線別（養老鉄道、路線バス1路線、コミュニティバス8路線）の課題の2つの視点で整理します。

全体スケジュール

調査項目	11月	12月	1月	2月	3月
調査全体の企画、関連資料の収集	➡				
1 市内公共交通の現状把握	➡				
2 問題意識の整理と実態調査等の企画	➡				
3 利用実態調査（路線バス、コミュニティバス）			➡		
4 市民ニーズ調査		➡			
5 利用特性・ニーズ整理			➡		
6 住民意見交換会			➡		
7 課題の整理				➡	
8 報告書の作成					➡
◇ 公共交通会議の開催		●			●
打合せ協議	○	○	○	○	○

第1回公共交通会議（12月5日）：調査全体の企画（調査項目、スケジュール等）
市内公共交通の現状

実態調査、市民ニーズ調査の企画

第2回公共交通会議（3月下旬）：実態調査、市民ニーズ調査の結果報告
課題の整理